

町の考え方を問う

一

般

質

問

9月定例会では福祉問題・観光問題など、町政全般へ
9人21項目にわたり質問しました。

- 6 障害者の成年後見制度へ
自治体の責任で整理すべき
- 5 緊急で必要な措置制度は
周知徹底に努めたい。なお、
当事者と家族への説明は戸別
訪問を行い説明していきたい。
- 4 同居家族の収入合算では
なく、本人の応能負担とす
べきである
- 3 これまでよりサービス低
下や利用者負担増にならない
ように
- 2 家族、本人からの苦情相
談窓口の設置は

Q この支援制度につ
いて、次の8項目を問う。

- 1 全手帳保持者への
お知らせと、障害者対策が
どう変わるのか当事者等へ
の説明は

7 制度上の不都合と準備不
足があると聞いていること
から、現段階での実施は延
期すべき

8 当町の障害者基本計画の
策定は

A 制度の概要は「広報は
こね」で周知し、障害者
団体への説明会も開催した。

さらに障害者手帳をお持ちの
方への個人通知等を実施し、
周知徹底に努めたい。なお、
当事者と家族への説明は戸別
訪問を行い説明していきたい。

2 点目について、混乱が生

健康
福祉

障害者「支援費制度」について



乙女峠から冬の富士山

一般質問ではこのほか
次の事項も質問しました。
(順不同)

- 8月19日国道1号線通行止めについて
- 入札制度の改善と最低価格の公表について
- 週5日制における町の教育活動の今後について
- 小中学校のIT教育について
- 人口流出と少子化について
- 職員の健康管理と福利厚生について
- 箱根町の国際交流事業について
- 住民基本台帳ネットワークシステムについて
- 高齢者医療費の負担軽減について
- 学童保育を全小学校区で実施
- 箱根町における海外からの観光客に対する施策について
- 箱根町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の見直し作業の進捗状況について

じないよう適切にサポートする
るとともに、苦情相談は健康
福祉課を中心に万全な体制を
整え対応したい。

の申し立ては本人、配偶者、
4親等内の親族などであるが
身寄りのない方などについて
は町がかわって申し立てを行
い支援していきたい。

3 点目について、基準を定
めるにあたっては所得にかか
わらず必要なサービスが利用
できること、また、今までの
負担水準を維持することを基
本としている。

7 点目について、2市8町
広域において勉強会を開催す
るなど新制度への移行に支障
が生じないよう鋭意努力して
いるのでご理解いただきたい。

4 点目について、同居家族
の収入を合算して利用者負担
額を決定することはない。

8 点目について、住み慣れ
た地域や家庭で安心して生き
生き暮らせる「マイライゼー
ション」の理念的、長期的視点
者施策を総合的、長期的視点
に立つて推進するための行動
指針とするもので、関係団体
の皆様とも十分協議をさせて
いただき、早い時期に策定し
て行きたいと考えている。

5 点目について、支援制度に
移行しても、従来どおり措置
として行うことが可能である
ので、町としても利用される方
が不利にならないよう十分な
支援体制の整備に努める。

6 点目について、後見開始